



令和3年度
杉並区立松溪中学校

SHOU
KEI

松溪だより

11月号



<http://www.suginami->

教育目標

- 自学・自立
- 思いやり・感謝
- 鍛錬

「しあわせ」って何？—新しい杉並区教育ビジョンから—

校長 辻 成一郎

先日、修学旅行で薬師寺に行きました。私が中学生の頃と同じく、お坊さんによる法話がありました。マイクを使うなどの様変わりはありつつも、仏教の心についての、手と手のしわを合わせるから良き運命の導きを「しあわせ」というお話がありました。

先日、「杉並区教育ビジョン2022」で、私たちすべてが大切に教育として、

『みんなのしあわせを創る杉並の教育』というテーマが発表されました。

そして、その実現のためには、

「Education for All」…「すべての人に教育を」を基礎として、

「Education by All」…「みんなが共に教育を創る」

ことが、欠かせないと記されています。これは、「すべての個人が、夢や目標を持ち、その実現に向かって努力し、成果を得て、社会の一員として生きていくことができるために必要な教育」を基礎として、

「その個人一人一人が、互いに関わり合いながら、他の人の生活を支え、誰かの役に立つことを感じ、成果やしあわせを共有できる、そういう社会を創るために必要な教育を、すべての人が受けられること、すべての人が、それを認め、支え、創る努力を続けることが必要だ」ということなのでしょう。

修学旅行後に学年だよりに掲載した生徒の作文に、以下のようなものがありました。

『私のメルクマール学習で気になったことは、なぜ京都・奈良の文化財は残っているのだろうかということだった。…(中略)…京都・奈良へ行き文化財が残されている本当の理由を知ることができた気がする。それは、文化財の圧倒的存在感と圧倒的美しさだ。はじめて二条城を見たとき、東大寺を見たとき、薬師三尊を見たときの感動は想像をはるかに超えていた。そこには、人々を魅了する力が秘められていて、えもいわれぬ輝きを放っていた。こんな美しいものを見て、誰が後世へ残さなくても良いと思うのだろうか。権力よりも

天皇よりも、まず人間本来の衝動によって文化財は保護され受け継がれていく運命なのだと感じた。千年のときを越えてという言葉は、いずれ一万年のときを越えてという言葉に変わるかもしれない。そんなことを考えることができたのも実際に現地へ行って「本物」を見たからだろう。良い意味でメルクマール学習の課題の答えが大きく変わった気がする。自分から積極的に本物とふれ合うようにすれば自分の人生がもっと豊かになる、そんな風に思わせてくれるすばらしい修学旅行だった。京都・奈良、いいや世界には自分の知らない本当の「美」があふれていて、それに気づき、触れることができるかは自分次第だ。』

ここには、好奇心が自らを豊かにしていくことに気づく「しあわせ」な学びがあります。

また、修学旅行中、班行動で具合が悪くなり、午後から、先に宿舎に行くことになった生徒がいました。その班の班員たちは、お金を出し合い、お土産を買って、宿舎に着くと、その生徒に渡しました。修学旅行後のその生徒の作文には、自分が他の班員に迷惑をかけたことを申し訳なく思う気持ちが、班長の作文には、その生徒に無理させて具合を悪くさせてしまったのではないかと悔やんだ想いが綴られていました。お土産をもらった生徒は、その温かい思いやりに胸を熱くしながら、涙する家族とお土産を食べたと作文に書かれていました。

ここには、学校の集団生活での学びから生まれた「しあわせ」があります。

「しあわせ」になるための学び、学ぶことで感じ、学びから生まれる「しあわせ」が、求められています。本校の教育も、変えていくべきところはたくさんあるでしょう。しかし、今までの教育活動の中にも、すでに「しあわせ」を創るヒントが隠されていることを、これらの作文やエピソードは語っています。そのヒントを土台に、新たな学びが行われ、それに関わった者、それにより育った者が幸せに生きていける、そんな学校を創っていきたいと思います。

3年生は、進路決定に向かう最後の3か月が始まります。まずは、本当に個々の生徒に寄り添った「しあわせ」な人生につながる選択ができるように学校をあげて取り組んでいきたいと思っています。

教育活動の紹介

3年生修学旅行(10/31~11/2)

10月31日(日)から2泊3日で3年生は修学旅行を実施しました。本来の予定は5月実施でしたが、コロナの影響で、延期となりましたが、緊急事態宣言も解除され、清々しい気持ちで古都を探訪しました。



【1日目】

スローガン「楽しむぞ この日のためのあの日の我慢」を胸に、「時を守り 場を清め 礼を正す」をミッションにスタートしました。都ホテルで豪華な昼食を取り、クラス別に、A組は、東福寺-伏見稲荷-平等院、B組は、平等院-伏見稲荷-東寺-三十三間堂、C組は、龍安寺-金閣寺-北野天満宮-伏見稲荷を見学しました。見学時間に追われる生徒、クラス一緒にの時間を楽しむ生徒いろいろでした。

琵琶湖畔のアヤハレークサイドホテルでは、入口でハロウィンの飾りに迎えられ、夜は、班対抗の爆笑のクイズ大会や誕生日のお祝い、近内先生赤面の飯田先生作成のスペシャル動画で盛り上がりました。

【2日目】

琵琶湖をバックに集合写真を撮った後、膳所駅からスタートし、各自の学習に関連した場所を見学する、京都市内班行動が行われました。A組はレストラン嵐山、B組は清水のおかべ家、C組は清水の梅山堂で、班ごとに昼食をとりました。バス停がわからず迷ったりしながらも、時間とたたかい、どの班も協力して、ほとんどの見学場所を回り、お土産も買い込んで、最後まで協力して行動することができました。宿泊は、廊下の窓から京都の夜景が見える鷹峯の然林房でした。夜の体験学習は、舞妓さんにうっとりし、質問コーナーが大盛り上がりでした。



【3日目】

朝から、バスで奈良に向かいました。薬師寺では、すごいスピードのお坊さんのお話の後、再建なった美しい金堂や薬師三尊像、東西の三重塔を見学しました。次いで、車窓から、復元された平城京の朱雀門や朱雀大路を見ながら、東大寺に向かいました。東大寺では、多くの生徒が、南大門や大仏殿、そこにある金剛力士像や大仏の大きさに圧倒されていました。集合時間まで鹿と楽しい時間を過ごした生徒もいました。京都に戻り、昼食は、新選組最後の屯所の跡に建つハトヤ瑞鳳閣でとり、解散式も行いました。停車時間の短さを嘆きながら素早く乗りこんだ新幹線車内では、疲れを癒す者、楽しかった思い出を語り合う者など、それぞれ穏やかに過ごしていました。

様々な体験を楽しみながらも、集団として、切り替えのしっかりできた3日間でした。



2年生職場体験(10/26~10/28)

2年生は10月26日(火)から3日間、職場体験を経験しました。昨年度はコロナの関係で中止になったことから、2年ぶりの職場体験です。

3日間という短い期間でしたが、「誰かのために働く」「誰かの役に立つ」という今後の人生において、貴重な体験を積むことができました。今回経験した仕事に、将来就くとは限りません。しかし、中学2年生という多感な時期に、普段接することの少ない「大人」と共に働くという時間を共有できたことは、大切なことです。ご協力いただいた事業所の皆様、本当にありがとうございました。心より御礼申し上げます。



1年生 口腔保健指導(10/21)

10月21日に「歯と口の健康づくり」を目的とした口腔保健指導が、1学年を対象に行われました。歯科校医の与謝野先生と歯科衛生士さんが歯の模型や図を使いながら、中学生に多い歯周病予防を中心に指導をしてくださいました。

今年度は、新型コロナウイルス感染症対策のため、歯垢の染め出しは行わず、鏡を見ながら、自分の歯や歯肉の状態の確認や、デンタルフロスの使い方の習得をしました。80歳になっても健康な歯を維持するための基礎を学ぶことができましたと思います。(小倉結芽乃養護教諭)



みんな がんばりました

表彰

【税の標語】

- 全国関税会総連合会入選 渡邊 宙（3年C組）「納めよう 期限正しく 未来のために」
- 奨励賞 西条 汐莉（2年B組）「いろいろ使われ大活躍 しっかり納税 便利な暮らし」

【陸上競技部】

第74回杉並区民体育祭秋季大会陸上競技大会（10月24日）

- 1年男子 100m走 1位 辻 晴太（1年）
 - 共通男子 走幅跳 2位 辻 晴太（1年）
 - 共通男子 400m走 3位 中尾悠太（1年）
 - 共通男子 4×100mリレー 2位
- 浅野芹迦（1年）浅野ティ行（2年）中尾悠太（1年）辻 晴太（1年）
- 1年女子 100m走 1位 池田夏埜（1年）※大会新記録
 - 1年女子 100m走 2位 岡田恵理（1年）
 - 共通女子 4×100mリレー 2位
- 山本真由（2年）池田夏埜（1年）篠澤 都（1年）近澤凜音（1年）

【剣道部】

令和3年度杉並区中学校秋季剣道大会 男子団体戦

- 予選リーグ1回戦 対井荻中戦 敗退
- 2回戦 対日大二中戦 勝利
- 決勝トーナメント1回戦 國學院久我山中戦敗退（3位入賞：東京都大会出場）
- 東京都大会（11月7日）1回戦 城北中戦（板橋区）敗退



【野球部】

第74回杉並区民体育祭 中学校野球大会（10月30日）

- 1回戦 対西宮中学校戦 1-7敗退



【卓球部】

令和3年度杉並区中学校卓球新人大会個人戦（11月3日）金子 舜（2年）、武井琥太郎（2年）、河村貴也（2年）、小野 洸（2年）、押野愛美（2年）、井出美里（2年）、末吉麻由（1年）の7名は東京都大会に出場決定しました。

【バスケットボール部】

令和3年度杉並区中学校バスケットボール新人大会

- 男子…1回戦 対泉南中戦 勝利（11月7日）
- 2回戦 対西宮中戦 （11月21日）
- 女子…1回戦 対和泉学園中戦 敗退（11月14日）

【杉並子どもサイエンスグラフィ2021】

（第56回科学創意工夫展） 努力賞 村木悠真（3年）「液体の浄化を調べる」

12月の予定

- 1日（水）三者面談（7日まで）
- 2日（木）駅伝大会事前検診（午後：保健室）
- 6日（月）後期時間割（始）
小笠原自然交流団結式
学力向上を図る調査（1年）
- 8日（水）職員会議
- 9日（木）学校保健委員会（13：30～）
- 10日（金）卒業アルバム写真撮影（3年）
- 11日（土）土曜授業
道徳地区公開講座
- 12日（日）杉並区中学校対抗駅伝大会
- 13日（月）朝礼
- 16日（木）いのちの授業（1年：5・6校時）
- 17日（金）避難訓練
- 20日（月）安全指導
- 21日（火）理科出前授業（3年）
- 23日（木）大掃除
- 24日（金）2学期終業式
- 25日（土）冬季休業（始）

生徒会・JRC共催 赤い羽根共同募金



11月5日（金）から3日間、生徒会・JRC共催による「赤い羽根共同募金」が行われました。集まった金額は18,788円。杉並区社会福祉協議会へ金額寄付させていただきました。ご協力ありがとうございました。

教育実習生の先生が来ました。



10月4日（月）から2週間、松溪中学校に教育実習生の渡英就さんが来てくれました。教科は社会科。1年生の歴史の授業を行い、1年A組のクラスを担当しました。

小笠原自然体験に2名選ばれました！

令和4年3月22日から3月27日まで実施される「小笠原自然体験交流」に松溪中から杉原香誠さん（1A）と猪又 楓さん（2C）の2名が選ばれました。

大自然の中で、様々な体験をしていただけることでしょう。団結式は12月6日（月）杉並区役所で行われます。

書評座談会に参加しました

11月7日（日）に勤労福祉会館において、第62回書評座談会が行われました。

松溪中学校からは、2年生2名、1年生8名が参加し、開閉会式やパネラーを担当しました。

討論では他校の生徒の意見に耳を傾けつつ、自分の意見を発表しました。著者の講演も興味深く、最後にはサインも頂いて、貴重な経験となりました。（担当：大内久美子主幹教諭）

